



こころ和らぐ医療を創造する

看護学部・看護学科 80名

取得可能資格 ◇看護師 ◇保健師 ◇助産師 ◇養護教諭2種免許 ◇第1種衛生管理者免許 ◇アロマセラピスト

卒業後の進路 ◇病院等 ◇訪問看護ステーション ◇助産施設 ◇看護学校等の教育機関 ◇保健所 ◇保健センター ◇老人保健施設など

保健医療学部・救急救命学科 80名

取得可能資格 ◇救急救命士 ◇健康運動実践指導者 ◇スポーツプログラマー ◇ジュニアスポーツ指導員
◇中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

卒業後の進路 ◇医療機関 ◇消防署 ◇警察署 ◇海上保安庁 ◇自衛隊 ◇警備会社 ◇中学・高校の保健体育教員 ◇大学院進学など

保健医療学部・柔道整復学科 40名

※2023年度学生募集から
40名を50名に変更予定

取得可能資格 ◇柔道整復師 ◇メディカルアスレチックトレーナー／MAT(本学認定資格) ◇アスレチックトレーナー(JATAC)
◇スポーツプログラマー ◇ジュニアスポーツ指導員 ◇健康運動実践指導者 ◇中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

卒業後の進路 ◇施術所、病院等 ◇独立開業(整骨院・接骨院等) ◇スポーツトレーナー ◇スポーツ関連施設 ◇高齢者関連施設
◇中学・高校の保健体育教員 ◇大学院進学など

鍼灸学部・鍼灸学科 50名

※2023年度学生募集から
50名を40名に変更予定

取得可能資格 ◇はり師 ◇きゅう師 ◇メディカルアスレチックトレーナー／MAT(本学認定資格) ◇アスレチックトレーナー(JATAC)
◇スポーツプログラマー ◇ジュニアスポーツ指導員 ◇健康運動実践指導者 ◇中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

卒業後の進路 ◇施術所、病院等 ◇独立開業(鍼灸院等) ◇スポーツトレーナー ◇スポーツ関連施設 ◇美容・健康関連施設
◇高齢者関連施設 ◇中学・高校の保健体育教員 ◇大学院進学など

大学院

鍼灸学研究科 鍼灸学専攻 修士課程20人 博士課程4人

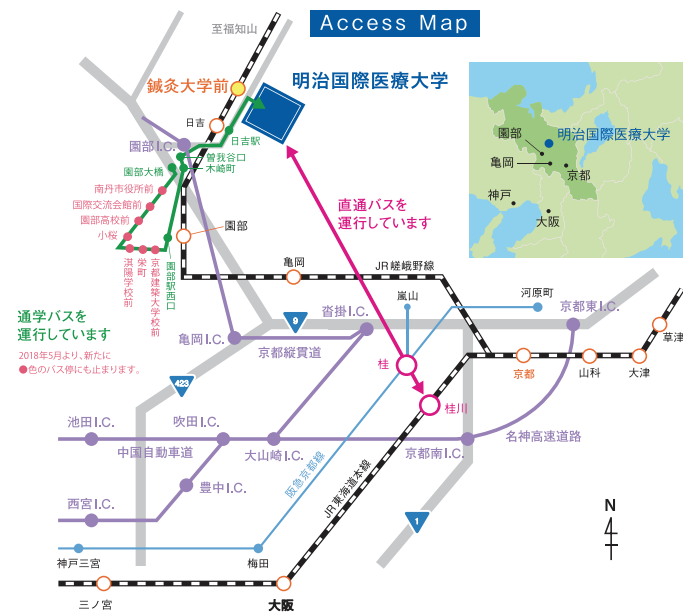
保健医療学研究科 柔道整復学専攻 修士課程4人／保健学専攻 修士課程8人

▶高校を卒業後、実業団チームなどで活動したアスリートの受け入れ

本学では、アスリートのセカンドキャリア支援対策として、高校を卒業後、大学などに進学せず実業団チームなどで活動した選手を、次のステップに進むにあたり、競技を継続することを条件に積極的に受け入れています。

▶「保健体育」の教員免許取得を目指す

医療系国家資格に加え、通信制の星槎大学との協定により、中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」の取得が可能に。授業における生徒のケガの予防や応急処置などに素早く対応できるなど、活躍の場が広がります。☆在学中の学費(登録費を除く)は大学負担となります。



- JR嵯峨野線「鍼灸大学前駅」下車すぐ
京都駅から 約60分
- 京阪京都交通バス「大学直通スクールバス」
阪急桂駅・JR桂川駅から 約60分
JR園部駅から 約20分



明治国際医療大学

看護学部[看護学科]・保健医療学部[救急救命学科／柔道整復学科]・鍼灸学部[鍼灸学科]

〒629-0392 京都府南丹市日吉町 TEL 0771-72-1181 FAX 0771-72-1189 <https://www.meiji-u.ac.jp>

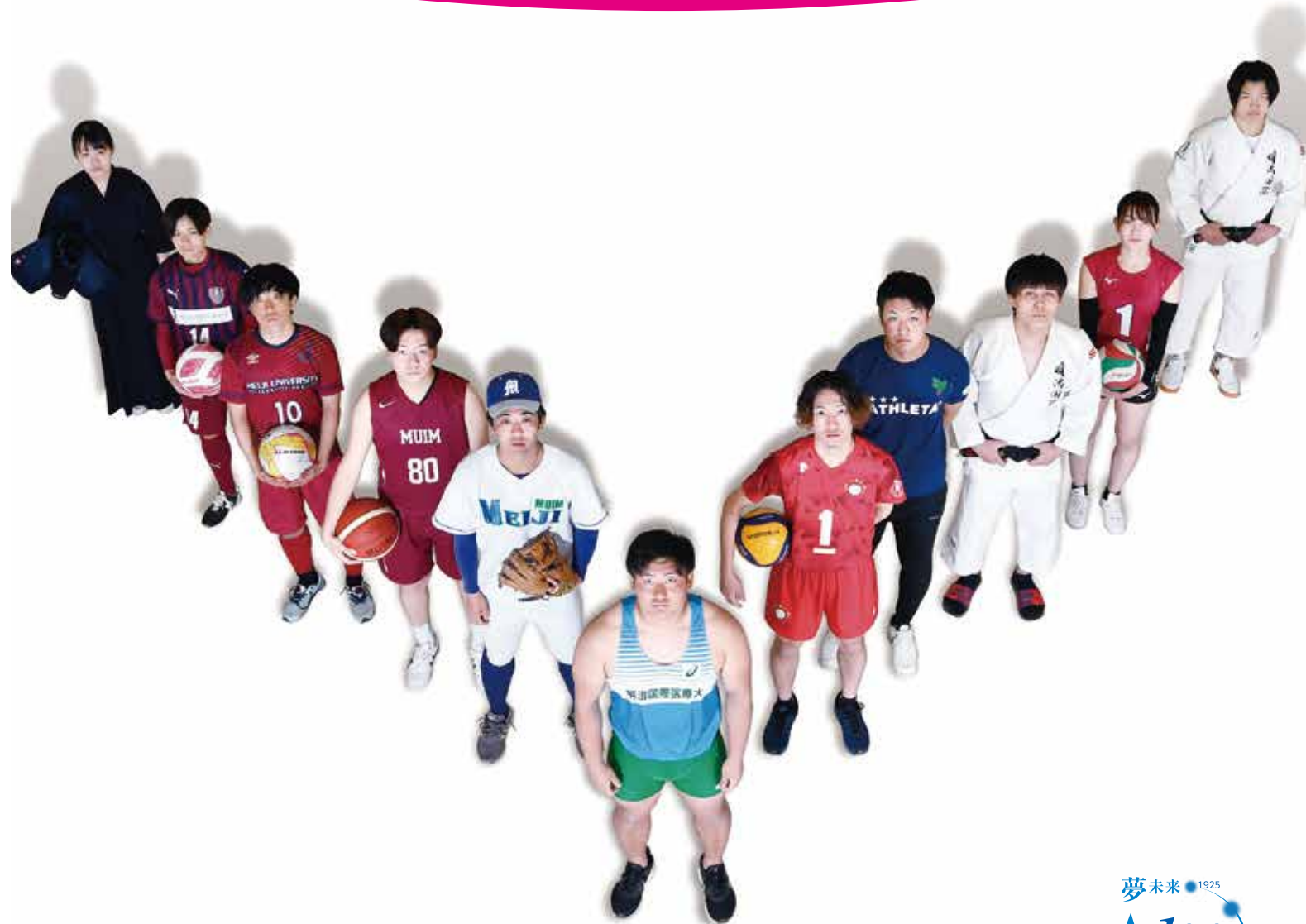


スポーツ振興プロジェクト

SPORTS GUIDE 2023

「スポーツ」と「医療」
どちらの夢も諦めない

～医療資格の取得を目指しながら、それぞれが描く未来へ～



明治国際医療大学



+ スポーツで 未来を切り拓く

鍼灸、柔道整復、救急救命、看護の専門医療を学びながら
本学独自のプラスの力で社会から必要とされる人材へ。

CONTENTS



+ 競技力 [プラス]

充実のハード・ソフトを活用し
国内外で活躍できる
学生アスリートを育成

/P.2



+ トレーナー力 [プラス]

医療大学ならではの
充実のサポート体制

/P.3



+ 女子力 [プラス]

安心して学業&スポーツに
打ち込める環境

/P.4

- 5 陸上競技部
- 6 女子サッカー部
- 7 女子剣道部
- 8 女子柔道部
- 9 女子バレーボール部
- 10 男子バレーボール部
- 11 男子柔道部
- 12 硬式野球部
- 13 男子バスケットボール部
男子サッカー部
自転車競技部
- 14 資格・制度について

+ 競技力

[プラス]

自然豊かな環境に加え充実の施設・設備を完備。指導
面でも経験豊富なスタッフが徹底サポート。ハード・ソ
フト両面で夢に向かい突き進むアスリートを支えま
す。さらに医療機関を持つ本学だからこそできる
ケガや故障の「予防、治療、リハビリ、復帰」まで
のシステムと「身体強化からコンディショニング」
を組み合わせた育成法で高い目標に挑むス
ポーツメディカリストを育てます。

女子柔道部

(57kg級 三段)

+ 競技力で夢を叶えた先輩の声

高校時代にできなかった柔道で日本一になることを目標にこ
の大学を選びました。もともと指導者(教員)になりたいという
夢を持っていたので、柔道に打ち込むと共に身体のこと学
べ、自分の競技力を高めるのにも役立ち、さらに指導者にな
った際にも活かせると思ったのが柔道整復学科を選んだ大きな
理由です。学科の勉強に加えて教職課程も受講していたので、
競技と学業の両立は想像している以上に大変でしたが、学科
は違っても日本一、国家試験合格という同じ目標を持つ仲間
の存在が励みになり、乗り越えることができました。女子柔道部
はみんな学内の女子寮で暮らしているので時間を効率的に使
えたこと、空き時間などに気軽に先生方に質問に行ける環境
はとても助かりました。最初は、なかなか柔道の結果が出ず悩
んだ時期もありましたが、4年時にはインカ
レ個人で3位、団体の7人制でも日本一は
逃しましたが3位に入るなど充実した学
生生活を送ることができました。

丸山 佳代

(まるやま かよ)
奈良・天理高校出身

柔道整復学科
2022年3月卒業
柔道整復師・教員免許取得
大阪商業大学高校教員

教員として授業、柔道部の指
導にあたりながら現役選手と
して競技を続けていくという
丸山さん。「生徒と共に成長し
ていきたい」と今後の目標を
力強く話します。

トップアスリートとしての競技力と医学的知識を備えた人材「**スポーツメディカリスト**」を育成します。

スポーツ関連施設案内



陸上競技場 投てき場 サッカー場 体育館(アリーナ) 柔道場 明柔館 武道場 明倫館 トレーニングルーム フリーウエイト場 (陸上競技場内)

医療&サポート関連施設案内



附属病院 附属鍼灸センター 総合リハビリテーションセンター アスリートサポートセンター Jリレー (柔道整復施設内) 学生食堂 女子スポーツ学生寮

+ トレーナー力

キャンパス内に附属病院や附属鍼灸センターなど医療環境を有し、トップアスリートの育成に力を注ぐ本学だからこそできることがあります。医療系の専門知識と豊富な現場での経験を積むことにより実践力を備えた「メディカルアスレチックトレーナー」を目指します。

鍼灸師 本学認定資格MAT取得

+トレーナー力で夢を叶えた先輩の声

MATの活動を通じ成長を実感

学科の授業はどうしても国家試験に向けた内容が多く、インプットが主体となります。そうした授業で得た知識や技術をMAT(メディカルアスレチックトレーナー育成プログラム)の実習の場でアウトプットできるのが一番の利点だと感じています。学科やMATで教わったことをASCで実際にケガをした選手を相手に対応できるので、より実践的に学びを深めることができますし、課題や足りない点などを再確認できるのでとても助かりました。私は2年生まで陸上競技部での活動が中心でした。当時は解剖学や生理学など基礎的な知識を習得する教科に対し、「これは何に必要なのか」をイメージすることができず、モチベーションを保つのにすごく苦労しました。しかし、3年次からMATで教わるようになり、あの時のあの授業はこういう場面で生かされるのか分かりだすと、もっと学びを広げたい・深めたい、技術を向上させたいと思うようになり、大学院進学を目指しました。もともと動作分析に興味がありケガとの関係性について研究することで選手の役に立てればと思っています。

新井 陽豊
(あらい はると)
滝川第二高校出身
(陸上競技部・インターハイ出場)
鍼灸学科
2022年3月卒業
立命館大学大学院進学

医療大学が描く 新しいトレーナー像



選手をあらゆる角度から 総合的に支える メディカルアスレチックトレーナーへ

本学ならではの特長として、学内にアスリートサポートセンター(ASC)を中核とした医療ネットワークを有すること、女子柔道部や女子サッカー部、陸上競技部など全国を舞台に活躍する強化指定クラブを有する点が挙げられます(上図参照)。そうした利点を活かしASCや学内外でのトレーナー活動など豊富な実習で実践力を磨くことに加え、従来のようなケガをした方々(選手に限らず子供から高齢者まで)への対応だけでなく、ケガをさせないようコーチング(予防・指導)できる先進的な対応力を育てることを大切に取り組んでいます。教科書や資料はもちろん、従来の国家資格の取得と並行して、本学独自の資格となる「メディカルアスレチックトレーナー」育成プログラム(MAT)など、現場で実際にケガをした選手の処置、経過を見学しながら、現場に即した形で学びを深めることができます。

+ 女子力

これまで大学で、スポーツと医療の両立は難しいとされてきました。本学では、看護師などを指す女性アスリートが抱える様々な問題を医療大学ならではの取り組みでサポート。学生アスリートとして最高のパフォーマンスを発揮できるよう、あらゆる方面の環境を整え、活動を支援しています。

女性アスリート育成へ 充実の環境

本学にはキャンパス内に、スポーツに励む女子学生のためのシェアハウス型女子寮を2棟用意しています。全100室の個室(洋室)には机、ベッド、クローゼット、冷蔵庫などを完備。Wi-Fiも整備されているほか、キッチン、談話室などの共用設備も充実。また、アスリート食をはじめとした栄養指導、アスリートサポートセンター(ASC)を中核とした医療ネットワークなど、安心して学業とスポーツに打ち込める環境を整えています。ここでは、こうした特長をフルに活用し、スポーツそして将来の夢を叶えた先輩にお話を聞きました。



キャンパス内にある女子寮



アスリート食で栄養面をサポート

ココがポイント!

仲間と共にスポーツに打ち込める恵まれた環境
女子寮が学内にあり、仲間と共に寝食を共にしながら国家資格取得、全国を目指した日々は何物にも代えがたい貴重な時間となりました。人工芝のサッカー場がいつでも使えるので、自主練習を含め、やる気さえあればとことんスポーツに打ち込むことができます。



女子サッカー部 DFC
岐部 青季さん (へ あお) 主将
柔道整復学科2022年3月卒業
東海大学付属福岡高校出身(福岡)
進路先: みよし 鍼灸整骨院 山口
日本インカレベスト8

ココがポイント!

医療大学ならではの充実したサポート体制
コロナ禍、いろいろ規制のある中でも学科の先生をはじめ関係者の方々がサポートしてくださったお陰もあり、初出場となった7人制の団体で3位という結果を残すことができました。1、2年の頃はケガなどあり苦労しましたが、ASCなどを活用することで乗り切ることができました。



女子柔道部 52kg級 三段 主将
林美七海さん (はやし みなみ)
鍼灸学科 2022年3月卒業
東大阪大学敬愛高校大坂上三井校出身
進路先: 鍼灸整骨院 和歌山
日本インカレ団体重別個人ベスト8
全日本学生体重別団体(7人制)3位

ココがポイント!

学科の学びを競技に活かし成長
体調を崩したりケガなどをしても、学内に病院もあり、身体の専門家の先生がたくさんおられるので安心してサッカー、勉強に打ち込むことができました。学科で身体やトレーニングについて学べ、それが将来に役立つのみならず、競技力の向上にもつながったと思います。



女子サッカー部 MFC 主将
古賀 向日葵さん (こが ひまわり)
柔道整復学科2022年3月卒業
鳳凰高校出身(鹿児島)
進路先: 株式会社(接骨院) 鹿児島
日本インカレベスト8

陸上競技部

主将 下村海渡
(柔道整復学科4年・乙訓)

投てきを軸に全国区へ チーム一丸で切磋琢磨

男子の目標は、関西インカレで上位に食い込み1部に昇格すること、女子は秋の関西大学女子駅伝で全国大会の出場権を獲得することです。男子・女子共に個人種目で日本インカレなど全国大会に出場し、活躍する選手が年々多くなっています。練習は各パートに分かれています、チーム一丸となって切磋琢磨しながら目標達成に向け日々邁進しています。

U20日本選手権で4人が入賞。シェイラ選手が関西インカレ二冠

2021年の主な成績(学年は2021年度)

- 6/24～27(木～日) 第37回U20日本陸上競技選手権大会兼ナイロビ2021「U20世界陸上競技選手権大会」日本代表選手選考競技会
男子ハンマー投 7位 61m25 野田昂汰(救急1年) 女子円盤投 4位 41m48 柳野響木(看護1年)
女子ハンマー投 4位 53m28 濱口真幸(柔整1年) 女子ハンマー投 5位 53m23 杉野樹里海(柔整1年)
- 9/17～19(金～日) 第90回日本学生陸上競技対校選手権大会(日本インカレ)
女子5000m 失格:シェイラ・チェロティチ(鍼灸1年) ※参考:トップでゴール 15分47秒
女子ハンマー投 ⑤52m11 濱口(柔整1年) ⑨45m70 杉野(柔整1年)
- 9/25(土) 第31回関西学生対校女子駅伝競走大会(6区間・30km)
明治国際医療大学 ⑪1時間50分07秒
松本まどか(鍼灸2年)・長沼明音(看護3年)・シェイラ・堀彩美(看護2年)・入江みはゆ(看護4年)・森岡美羽(救急2年)
- 10/19～22(火～金) 第98回関西学生陸上競技対校選手権大会(関西インカレ)
【男子2部】総合6位(39.5点) 100m ⑥10秒73 古閑裕太(柔整3年)/200m ③21秒94 古閑/110mH ④14秒57 堀本真(柔整3年)/棒高跳 3.4m60 中沢実寿(救急1年) ③4m40 栗坂悠祐(柔整2年)/ハンマー投 ②53m73 松原光武(柔整1年) ④50m75 平山竜貴(鍼灸3年) ④46m78 遠藤海基(救急1年)/やり投 ①61m21 藤原翔真(柔整1年) ③53m80 山添裕生(救急2年) ④51m33 田中稔(柔整1年)
【女子】総合8位(33点) 1500m ④49分24秒40 シェイラ/5000m ①15分54秒86 シェイラ/円盤投 ④41m35 柳野(看護1年)/ハンマー投 ③53m86 濱口 ④49m01 杉野 ④46m60 栗本菜々子(柔整2年)



注目ルーキー 奥村 夏生 (おくむら なつお)

鍼灸学科 和歌山県和歌山北高校出身

男子砲丸投 インターハイ 8位

大学では鍼灸師を目指すと共に、ハンマー投と砲丸投で日本選手権出場を目標にがんばりたいと思っています。

注目ルーキー 中田 アドリアン 勝 (なかに あどりあん まさる)

柔道整復学科 大阪府大阪高校出身

男子ハンマー投 U20 8位

大学では医療人として感謝と謙虚な心を忘れずに精進すると共に、ハンマー投で日本インカレ入賞を目標にがんばります。

注目ルーキー 河野 純太 (こうの じゅんた)

救急救命学科 大阪府咲くやこの花高校出身

男子円盤投 インターハイ 6位

救急救命士の資格取得と陸上競技を両立し、高校時代から取り組んでいる円盤投で日本インカレ入賞を目標にがんばります。

OB・OGメッセージ



2022年3月 看護学科卒業

内田 汐里 さん

りんくう総合医療センター
看護師

大学のクラブ活動を通して学んだことは忍耐力です。部活動をしなが看護の実習、勉強をするという事は自分が予想していた以上に大変でしたが、先生方やチームメイトの支えや励ましもあり、困難を耐え抜くことができました。今の目標は救急の現場で突然生命の危機に立たされた患者さんやその家族に寄り添う事のできる看護師になること。まだ入職したばかりですが、一日も早く一人前の看護師になり、患者さんやその家族を支える事ができるようになりたいと思います。



2021年3月 鍼灸学科卒業

田村 啓斗 さん

あいメディカル
鍼灸師

全国大会で入賞できたことはもちろん、医療人として人々を支えていく上で、サポート役、裏方としての経験を積めたことは現在の仕事にとても役立っています。これからも周囲の支えに対する感謝の気持ちを忘れず、医療人として成長できればと思っています。

▶ 主な就職先

- ・鳥取県立中央病院
- ・りんくう総合医療センター
- ・済生会京都府病院
- ・平川接骨院/針灸治療院
- ・舞鶴共済病院
- ・株式会社メガスポーツ
- ・高知トヨペット
- ・iCureテクノロジー株式会社
- ・株式会社SYNERGY JAPAN
- ・鈴鹿市消防本部

安田賢司 特別顧問(スペシャルアドバイザー)
森利夫 総監督
山瀬純 ゼネラルマネージャー



短距離・障害
跳躍・混成監督
中才 幸樹
大阪府出身。大阪体育大学卒業。天理大学大学院修了。専門は110mハードルで、現役時代は日本選手権はじめ第一線で活躍。高校・大学・シニアの短距離・ハードルを指導し、全国で活躍するトップアスリートを育成する。

専科大学であるがクラブに理解がある数少ない大学で、その点に甘えず競技と勉学の両立を目指していく。ベスト記録更新や今まで上げなかったラウンドに上がった際は、皆で称え合い喜べるチームづくりを行っていきたい。「明治国際に行けば伸びる」「全国大会に挑める」そんなチームにしていきたい。



長距離監督
大西 毅彦
京都府出身。京都産業大学卒業。学生時代から中長距離選手として活躍。卒業後も、実業団で競技を続け、日本選手権1500mで入賞経験を持ち、ニューイヤー駅伝などにも出場した。

勉学との両立を図り、競技においても自己ベストを出して卒業させたい。男子は関西学生駅伝などへの出場も目指しますが、まずは個人の目標を一番に考え、女子は全国大学駅伝出場をチームの大きな目標にしています。怪我や伸び悩みに苦しむ選手をなるべく少なくする指導を心掛けていきます。



投てき監督
池本 敬博
京都府出身。中京大学卒業。医療機関で健康運動指導士として、予防医学における運動療法の普及に尽力する。京都陸上競技協会、投てき強化コーチとして、多くのトップアスリートを輩出する。

人から信頼される心優しい医療人の育成および学生日本一、日本代表選手の輩出が投てきブロックの一番の目標です。

棒高跳コーチ 長距離アドバイザーコーチ
藤川義之 佐藤 浩

投てきコーチ
三浦重則/田中完治/村川増代

女子サッカー部

主将 安河内亜実
(鍼灸学科4年・高島)個人のチームへの貢献がチームを強くし、
チームの強さがより豊かな経験を生む

私たちのチームコンセプトは「個人のチームへの貢献がチームを強くし、チームの強さがより豊かな経験を生む」です。学生として、そして医療人として、社会、チームにどのような貢献ができるのかを考えて日々の学生生活を送っています。昨シーズン、全国で初めてベスト8に進出することができました。今シーズンは、初の関西制覇、そして全国でも昨シーズン以上の結果を残せるようがんばります。

インカレで初のベスト8進出!!

2021年の主な成績

- 2021年度関西学生女子サッカー春季リーグ(1部)
明治国際医療大学 5位(4勝3敗)
- 京都FAカップ2021第17回京都女子サッカー選手権大会 兼第43回皇后杯全日本女子サッカー選手権京都府大会
2回戦 VS Diosa AKATSUKI 6-0 ○ 準決勝 VS 長岡京SC 7-0 ○
決勝 勝 VS 同志社大学体育会サッカー部 0-0 (PK1-3) ● ※準優勝 関西大会出場
- 2021年度関西学生女子サッカー秋季リーグ(1部)
明治国際医療大学 2位(5勝2敗)
- 第30回全日本大学女子サッカー選手権大会(日本インカレ)
明治国際医療大学(2年連続4回目) ベスト8(5位)



注目ルーキー 草苺 希羽 (くさざかり みらい)

救急救命学科 岡山県 作陽高校出身

全国インターハイ 2位 GK

スポーツと医療を両立できる恵まれた環境の中で、サッカーができることに感謝し、インカレベスト4という目標を達成できるようがんばります。

注目ルーキー 梶山 朋恵 (かじやま ともえ)

柔道整復学科 岡山県 作陽高校出身

全国インターハイ 2位 MF

私の長所であるスピードを生かしたプレーや1対1で負けない守備を武器に、チームの目標であるインカレベスト4に貢献できるようにがんばります。

OB・OGメッセージ



2021年3月 鍼灸学科卒業

浅井 智恵 さん

joyplus.鍼灸整骨院→履正社専門学校
鍼灸師

鍼灸学科の場合3年時に資格を取得し、現場(臨床)の実習を経験してから仕事に就けることは大きな強みだと思います。現在は治療院を辞めトレーナー資格取得を目指し勉強中です。東洋医学×西洋医学両方からの視点でアプローチし、怪我が原因で選手生活を諦めざるを得ない選手を1人でも減らし、競技に打ち込める手助けができる医療人、トレーナーになることが目標です。



2020年3月 柔道整復学科卒業

浦川 璃子 さん

アルビレックス新潟レディース(IWE LEAGUE)
柔道整復師

写真提供:アルビレックス新潟レディース
大学の講義で身体の構造や仕組みを知ることができたので、サッカー中の動きや筋トレのやり方など競技力向上にとても役立っています。アットホームな環境のなかで、クラスメイトはもちろん先生との距離も近く、たくさんコミュニケーションを取れたことは、今の仕事(サッカー)でも活かされていると感じます。



2021年3月 看護学科卒業

川崎 真佑 さん

新京都南病院救急急性期科
看護師

大学ではサッカーと勉強の両立で毎日ハードな生活でした。夜中まで課題をやり朝5時に起きてクラブに行くことも何度もありました。その中で結果を残し、どちらも怠らないという強い意志を持てたのは、やはり支えてくれた家族や応援してくれる人達が大きな原動力でした。学生時代に得た遂行力は今の仕事にもすごく役立っています。

▶ 主な就職先

- ・市立四日市病院
- ・育和会記念病院
- ・名古屋第二赤十字病院
- ・株式会社F.C.C.
- ・沖縄県病院事業局職員(看護師)
- ・みよし鍼灸整骨院
- ・古東整形外科
- ・みずひ鍼灸整骨院
- ・前橋市役所

監督
中村 貴史

京都府出身。サッカーの本場ブラジルなどで選手として活躍後、1993年よりカンパ大阪アカデミー、2005年より、セレッソ大阪アカデミーで監督を歴任。2010年セレッソ大阪レディース監督に就任、創部3年目でなでしこリーグに昇格させる。

学生そして医療人として、競技の成績より成長、知識より理解と行動を求め活動しています。サッカーという競技特性を活かし、協調性や共同性として責任の意義を理解し、それぞれを後の社会生活の糧となるよう育んでほしいと願っています。

コーチ
川島 透

女子剣道部



主将
原田真琴
(看護学科4年 西海学園)

意識を高め初の関西制覇へ 全国から個性豊かな選手が揃う

全国から個性豊かな選手が集まっているのが特長です。通常、看護など医療系大学で剣道を続けることは困難ですが、それができるのが明治国際医療大学ならではの。文武両道は大変ですが、同じ目標を持つ仲間がいるからこそ乗り越えることができます。昨年、関西インカレの団体で初めてベスト4に進むことができました。今シーズンは、さらに日頃の稽古の質を高め、関西制覇、そして全国でもベスト8以上に進めるようがんばります。

関西インカレ団体で過去最高の3位!!

2021年の主な成績(学年は2021年度)

- 6/6(日) 第51回関西女子学生剣道選手権大会 ベスト8 若林明星(看護1年) 全国大会出場
- 7/4(日) 第37回京都府女子剣道大会個人兼 第60回全日本女子剣道選手権大会予選会 一部 ベスト8 郷原由衣(鍼灸4年) 三部 優勝 前嶋咲帆(看護1年) 3位 椎葉花梨(看護3年)
- 9/12(日) 第45回関西女子学生剣道優勝大会(関西インカレ・団体) 明治国際医療大学3位
2回戦 VS 四條畷学園 4-0 ○ / 3回戦 VS 京都外国語大学 3-0 ○ / 準決勝 VS 近畿大学 1-0 ○ / 準決勝 VS 園田学園女子大学 1-1 / 代表戦 × ●
<登録メンバー> 市瀬未季(看護4年) / 片岡瑞季(看護4年) / 河原帆夏(看護4年) / 原田真琴(看護3年) / 中西利音(看護2年) / 村岡ななみ(看護2年) / 若林(看護1年)
- 11/14(日) 第40回全日本女子学生剣道優勝大会(インカレ・団体5人制) 明治国際医療大学 ベスト32 1回戦 VS 金沢星稜大学 2-0 ○ / 2回戦 VS 香川大学 0-4 ●
<登録メンバー> 市瀬、片岡、河原、中西、村岡、若林、中小野田結(柔整4年)
- 12/4(土) 第40回全日本女子学生剣道優勝大会(インカレ個人) 1回戦敗退 若林



注目ルーキー 小保方 遥香 (おほかた はるか)

看護学科 青森県 東奥義塾出身
■選抜団体 3位
私の大学での目標は、全日本女子学生剣道優勝大会に出場し、勝ち上がることです。また、将来の夢である看護師になるためにも文武両道を実現します。

注目ルーキー 藤井 瞳 (ふじい ひとみ)

看護学科 徳島県 富岡東高校出身
■選抜団体 ベスト8
新しい環境でも文武両道を継続し、常に探究心を持って全日本上位入賞、国家試験合格を目指し、邁進していきます。

OB・OGメッセージ



2021年3月 看護学科卒業
阿瀬知 瑞希 さん

明治国際医療大学附属病院
女子剣道部コーチ
看護師

大学でのクラブ活動を通じて礼儀作法や責任感はもちろんのこと、みんなで協力すること、思いやりの心を学ぶことができたと感じています。現在は小さい頃からの夢を叶え看護師として働いています。今後も患者さんから信頼される看護師になれるようがんばります。

主な就職先

- ・徳島大学病院
- ・枚方公済病院
- ・長崎労災病院
- ・済生会京都府病院
- ・明治国際医療大学附属病院
- ・彦根中央病院
- ・大津赤十字病院
- ・くまのみ整骨院・整体院グループ

女子柔道部



主将
足達実佳
(柔道整復学科4年 比叡山)

感謝の気持ちを忘れず日本一へ邁進

学業、スポーツ、柔道に打ち込めることへの感謝の気持ちを忘れず日々取り組んでいます。大学、周囲の支援、サポートがあつてこそ。支えてくださる皆さんの期待に応えるためにも、個人、団体(5人制、7人制)で学生日本一を獲得できるようがんばります。

7人制団体で全国3位!!

2021年の主な成績(学年は2021年度)

- 5/30(日) 第29回関西学生女子柔道優勝大会 女子団体5人制
1回戦 VS 大阪体育大学 3-0 ○ / 準決勝 VS 龍谷大学 2-1 ○ / 決勝 VS 近畿大学 3-0 ○ / 初優勝 全国大会出場
- 7/11(日) 近畿ジュニア柔道体重別選手権大会
48kg級 優勝 野崎万里(鍼灸2年) 3位 宮城き穂菜(柔整2年) / 70kg級 2位 山本楓花(柔整2年) / 78kg級 ベスト8 栗原山ひかり(柔整3年) / 78kg級級 ベスト4 白石希穂美(柔整2年) / ベスト8 山本菜月(看護2年) (3位までの全国大会出場)
- 8/21・22(土・日) 第33回関西学生女子柔道体重別選手権大会(関西インカレ個人)
48kg級 3位 宮城き穂、ベスト8 高森来春(柔整3年)、野崎 / 52kg級 3位 林美七海(鍼灸4年) ※、伊集千恵(看護3年) ※、ベスト8 寺本佳伊梨(柔整2年) / 57kg級 2位 丸山佳代(柔整4年) ※、3位 川村幸穂(看護3年)、ベスト8 福井祐夏(看護2年) / 63kg級 3位 足達実、3位 三谷綺子(柔整3年) / 70kg級 ベスト8 新名寧々(柔整3年) ※が全国大会出場
- 11/13・14(土・日) 2021年度全日本学生柔道優勝大会(男子70回・女子30回・5人制団体戦) 2回戦 VS 筑波大学 0-1 ●
／女子48kg級 5位 宮城、／女子52kg級 5位 林、1回戦敗退 寺本、／女子57kg級 3位 丸山、／女子63kg級 2回戦敗退 足達
- 11/26(金) 全日本学生柔道体重別選手権大会(男子40回・女子37回・個人戦)
明治国際医療大学 3位 1回戦 VS 岡山商科大学 7-0 ○ / 2回戦 VS 福岡大学 3-1 ○ / 3回戦 VS 京浜大学 3-1 ○ ● ※足達選手が大会優秀選手に選出されました
- 12/18・19(土・日) 2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 女子48kg級 3位 宮城、5位 野崎、／女子70kg級 ベスト16 山本
- 1/17・18(月・火) 2021年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 48kg級に宮城選手、野崎選手、52kg級に林選手、57kg級に丸山選手が出場予定も中止



注目ルーキー

山本 空 (やまもと そら)
鍼灸学科 大阪府 東大阪大敬愛高校出身
■高校柔道選手権 57kg級 3位
日本一や世界で戦える選手になりたい目標に向かって精一杯努力し、お世話になった方々に恩返しできるようにがんばります。

注目ルーキー

井上 果音 (いのうえ かのん)
柔道整復学科 岐阜県 美濃加茂高校出身
■東海選手権 無差別 2位(皇后杯出場)
私の大学での目標は日本一です。高校での悔しさを大学で晴らせるよう監督、先輩方の指導のもと、一生懸命がんばります。

注目ルーキー

高木 水月 (たかぎ みづき)
救急救命学科 福岡県 敬愛高校出身
■インターハイ 63kg級 5位
大学では、中学・高校で経験できなかった日本一を団体個人ともに目指して、チームに貢献できるようにがんばりたいです。

OB・OGメッセージ



2022年3月 柔道整復学科卒業
丸山 佳代 さん

大阪商業大学高等学校教員
柔道整復師

大学生生活、柔道を通じて同じ目標に向かって行動する仲間との協調性、継続することの大切さを学びました。今後は教師、指導者として自分から積極的に生徒と関わるコミュニケーションを大切に、自覚と責任を持ち、人として成長していけるようがんばります。



2021年3月 看護学科卒業
刈谷 美咲 さん

高知県赤十字病院
看護師

母親が看護師をしており、その働く姿に憧れたことと人の役に立つ仕事があったのがこの道を選んだきっかけです。大学でのクラブ活動を通じて学んだことは、些細なことでも面倒くさがらずにしっかりコミュニケーションを取ること、決めたことは最後まできっちりやり遂げることです。これからもそうした経験を活かし、患者さん、スタッフなど周りの人への感謝の気持ちを忘れず看護師として、人として成長していければと思います。

主な就職先

- ・清恵会病院
- ・東大阪病院
- ・京都下鴨病院
- ・高知赤十字病院
- ・日本セラピー株式会社
- ・株式会社RECCET
- ・私立高等学校教諭(保健体育)



監督
小川 豊清

大阪府出身。天理大学卒業。柔道の名門タイコロ入社。全日本学生優勝大会団体優勝や全日本実業団体優勝、実業団選抜として国際大会(イタリア)団体3位などチームの要として活躍。指導は、ジュニア～実業団まで幅広く、多くの実績を持つ。

活動を通じ、医療人として社会に貢献でき、人としてふさわしい人間形成を目指しています。2022年度は、新たに6人の新人を迎え、チーム一丸となり最大の目標である団体・個人の学生日本一を目標に日々の稽古に精進しています。



コーチ
堀 歩未

奈良県出身。鹿屋体育大学卒業、同大学院修了。学生時代に全日本学生優勝大会(団体3人制)で2連覇、個人でも全日本ジュニア2位、ユニバーシアード大会出場などの実績を持つ。院生時に柔道部のコーチを務めた。

女子バレーボール部



主将 足立有菜
(看護学科3年・豊川)

文武両道で悲願の1部昇格を目指す

学科・学年に関係なく切磋琢磨することでチーム全体のレベルアップを図り、2部で上位に食い込み1部に上がることが2022年シーズンの目標です。どの学科も国家試験が控えているので、競技だけでなく学業もおろそかにせず、将来、医療人として社会に貢献できる人材になれるようがんばっています。

コロナ禍、変則開催で2部を死守

2021 年の主な成績

■6/24(木) 2021年セイバーオードリンCUP関西大学バレーボールトーナメント

女子1回戦 VS兵庫大学 25-14/19-25/13-25/1-2 ●

■女子2部秋季リーグ戦

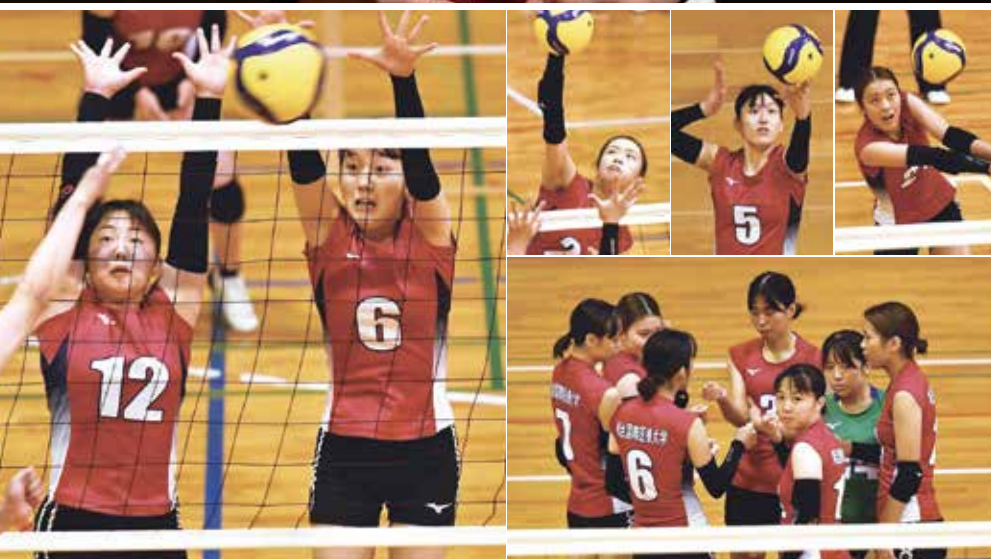
明治国際医療大学 ③5勝2敗

VS①関西福祉大学 0-3 ● VS②大阪体育大学 0-3 ● VS④佛教大学 3-2 ○

VS⑤兵庫大学 3-2 ○ VS⑥流通科学大学 3-0 ○ VS⑦姫路獨協大学 3-0 ○

VS⑧桃山学院教育大学 3-2 ○

順位決定戦 ④3敗 入れ替え戦 VS同志社大学 3-0 ○ ＊2部残留



注目ルーキー 石田 実咲 (いしだ みさき)

柔道整復学科 福岡県 八女学院出身

■春高バレー

ベスト8 セッター



大学では文武両道を継続しつつ積極性を持って色々なことに挑戦していきたいです。感謝の気持ちを忘れず日々精進し1部昇格が目標です。

2021年3月 柔道整復学科卒業

廣井 霸奈 さん

たかはし鍼灸接骨院

柔道整復師



自分自身に怪我がとても多く、接骨院にお世話になっていたこと、スポーツに関わる仕事がしたかったのが明治国際医療大学を選んだ理由です。勉強とクラブの両立は大変でしたが、クラブ活動で学んだコミュニケーション力と元気のいい挨拶は、今の仕事にとても役立っています。患者さんを笑顔に、そして元気になることを目標にこれからもがんばります。

▶主な就職先

- ・京都岡本記念病院
- ・国立国際医療研究センター
- ・京都鞍馬口医療センター
- ・たかはし鍼灸接骨院
- ・笑顔堂鍼灸整骨院

男子バレーボール部



主将 西村亮紀
(柔道整復学科3年・近畿大学附属豊岡)

応援してくださる皆さんに感動を与えられるチームを目指して

支え応援してくださる皆さんに感動を与えることのできる、バレーボールの楽しさを伝えることのできるチームを目標に活動しています。高さはなくとも速さで勝負できるのが今年のチームの特長です。昨シーズン、3部に降格し悔しい思いをしたので、できるだけ早く2部に昇格し、定着できるようがんばります。

3部降格も、チーム一丸で雪辱を期す

2021 年の主な成績

■6/25(金) 2021年セイバーオードリンCUP関西大学バレーボールトーナメント

男子1回戦 VS大阪国際大学 14-25/22-25/0-2 ●

■男子2部秋季リーグ戦

明治国際医療大学 ⑤3勝4敗(○数字は順位)

VS①関西福祉大学 0-3 ● VS②桃山学院大学 1-3 ● VS③大阪教育大学 0-3 ●

VS④大阪大谷大学 3-1 ○ VS⑤大阪市立大学 3-1 ○ VS⑦京都大学 3-2 ○

VS⑥大阪大学 1-3 ● ※3部に降格



2016年3月 看護学科卒業

浅草 大將 さん

京都大学医学部附属病院

看護師



大学では、学修およびクラブ活動を通じ仲間と共に考えて目標に向かっていくことや医療人として意識することで将来必要なチーム医療の土台を築くことができました。

2019年3月 鍼灸学科卒業

2021年3月 鍼灸学研究科鍼灸学専攻修了

川口 駿平 さん

コリトレール株式会社

ハリアップ六本木ヒルズ院

鍼灸師

バレーボール部の活動を通じ、自ら考え行動すること学びました。高校とは違い、監督の指示だけでなく、今の自分には何が必要で何をしなくてはならないのかを考えて自ら主体的に行動する必要があります。その考え方は社会に出た時にも大事ですし、今の自分を支えている考え方の1つでもあります。

▶主な就職先

- ・京都府警察本部
- ・株式会社ビッグモーター
- ・あず接骨院
- ・京都中部広域消防組合消防本部
- ・ぶらす鍼灸整骨院
- ・DAIWA CYCLE株式会社
- ・岡山アスレーテスクラブ「バジェーナ倉敷」

監督
小島 大海



京都府出身。専門学校卒業後、ユニチカへ就職。2013年より本学附属病院事務課職員。中学、高校でバレーボール部に在籍。高校卒業後は地元の6人制クラブチームにて、2007年頃からは9人制に転向し全国大会にも出場。

アスリートとスポーツ医療人の両面を目指す学生が集まり活動しています。部員同士でケアをしたり、身体の構造や動き、競技に必要な筋肉などを学ぶことによりパフォーマンスアップにつなげることが可能となります。

コーチ 部長
浅草大將 吉川博康

男子柔道部



主将
宮内位浩
(看護学科4年・初芝橋本)

メリハリのある日々の稽古を通じて、医療人・競技選手としてふさわしい人間性&臨床力を身につける

昨シーズンは、4年生がおらず3年生主体で練習を重ね関西学生柔道優勝大会(2部団体戦)で優勝することができました。今シーズンから1部に出場を予定しており、より一層稽古に励み全日本学生柔道体重別選手権大会に出場できるようがんばっていきます。

目標の関西2部優勝を達成!!

2021年の主な成績(学年は2021年度)

■5/30(日) 第71回関西学生柔道優勝大会

5/30(日) 第71回関西学生柔道優勝大会
2部男子団体(無差別級)
決勝 vs 神戸大学 4-1 ○ 優勝(5年ぶり3度目)

〈登録メンバー〉
宮内位浩(看護3年)佐藤圭悟(救急3年)増尾純大(柔整3年)伊藤侑真(柔整2年)岩崎光樹(柔整2年)
北口大陽(救急2年)横山昇汰(柔整2年)菅谷尚優(救急1年)吉國学人(救急1年)



OB・OGメッセージ



2019年3月 柔道整復学科卒業
2022年 明治東洋医学院専門学校鍼灸学科卒業
西村 岳博 さん

古東整形外科
鍼灸師・柔道整復師

大学に入学してすぐ膝の靭帯を切る大怪我をしてしまい手術、入院をして悔しい思いをしました。早く練習、試合がしたいと気持ちだけが凄く空回りしましたが、部員同士やクラスの仲間、先生などから「できることからやればいい」と言われ、その大切さを身に沁みて感じました。現在、働いている整形外科では骨折、脱臼など外傷を診たり、ギブスを巻いたり、整復したりと治療することができるので、貴重な体験をさせて頂いています。



2001年 鍼灸学科卒業
2004年 明治東洋医学院専門学校柔道整復学科卒業
亀野真吾 さん

亀野鍼灸整骨院 院長
鍼灸師・柔道整復師

私たちの頃はまだ武道場がなく、それが完成してからは、日々仲間と練習を重ね柔道の厳しさや楽しさ、上下関係の大切さなどを学びました。そうした経験を活かし日頃から心掛けているのが親切、丁寧、笑顔、スピードです。今後も、地域の柔道教室での指導や施術所での治療を通じて、体が動かなくなるまで地域の方々に貢献していければと考えています。

▶ 主な就職先

- ・古東整形外科
- ・奈良県立盲学校
- ・京都府警
- ・みよし鍼灸整骨院
- ・こばやし鍼灸整骨院
- ・かながわ鍼灸整骨院
- ・むさし鍼灸整骨院



監督
吉田 勲生
奈良県出身。
天理大学卒業、同大学院修了。
柔道整復師、明治東洋医学院専門学校で長年教員を務め柔道部監督を務めたほか、本学男女柔道部の指導にあたり数多くの実績を残す。

日々の稽古を通じて、スポーツマンとしてふさわしい人間性、さらに医療人として臨床力を身につける環境が整っています。全日本学生柔道体重別選手権大会出場をチームの大目標に、部員一丸となって日々の稽古に励んでいます。



コーチ
沖 和久
兵庫県出身。国土館大学卒業、天理大学大学院修了。鍼灸師、柔道整復師。明治東洋医学院専門学校で柔道部の指導にあたり数多く実績を残す。令和2年度全日本柔道形競技大会6位、全日本柔道連盟形強化B指定選手。

硬式野球部



主将
成子和輝
(柔道整復学科4年・京都外大西)

文武両道はもちろんのこと、医療人としてスポーツに関わっていきたい

身体のことを学ぶ医療大学ならではの特長を生かし、パフォーマンスアップはもちろんのこと、身体のメンテナンスやケガの予防などを含めしっかり対応できるチームを目指しています。今シーズンより準硬式から硬式に変更し京滋リーグ(2部)に参加しており、1部昇格を目標にチーム一丸となって戦っていきます。

■2022年度より準硬式野球部から硬式野球部に変更
■京滋大学大学野球連盟に加入し2部リーグに参加



背番号・氏名・ポジション・学科学年・出身高校

- ⑥田中晴人(内野手・鍼灸学科4年・草津東)
- ⑪岡野竜弥(投手・柔道整復学科4年・京都翔英)
- ①成子和輝(内野手・柔道整復学科4年・京都外大西) ※
- ②宮地大征(内野手・柔道整復学科4年・鶴城丘)
- ⑬肥後楓(内野手・鍼灸学科3年・桂)
- ⑧広田暁麻(外野手・鍼灸学科3年・北陸)
- ④石本侑大(内野手・鍼灸学科2年・飾磨)
- ⑨小野龍毅(投手・救急救命学科2年・鶴崎工業)
- ⑬山口琉(投手・救急救命学科2年・乙訓)
- ⑫惠濃篤夢(投手・鍼灸学科1年・向陽)
- ⑬小林水輝(内野手・鍼灸学科1年・比叡山)
- ⑮原田和樹(内野手・鍼灸学科1年・京都廣学館)
- ⑫森岡輝星(捕手・鍼灸学科1年・京都文教)
- ⑮山村陸人(投手・柔道整復学科1年・大谷)
- ⑬川上大树(外野手・救急救命学科1年・八頭)
- ⑰藤沢篤紀(投手・救急救命学科1年・京都文教)
- ⑤山本武拓(外野手・救急救命学科1年・乙訓)
- 松園美優(主務・救急救命学科2年・冲学園)
- ※主将

▶ 主な就職先

- ・明治国際医療大学教務助手



監督
石田 雅紹
徳島県出身。
報徳学園高校から京都産業大学に進み遊撃手として甲子園にも出場。卒業後は京都信用金庫で選手、監督を務めた後、京都産業大学監督、環太平洋大学監督などを歴任し数多くの実績を残す。

今年度から京滋大学野球連盟に加盟し、リーグ戦に参戦します。まずは2部で結果を出し、1部へ昇格すること。試合での結果だけでなく、野球を通して精神力や忍耐力、協調性を身に付け、医療人としても活躍できる人材に育ってほしいと考えています。



コーチ
金岡利明
大阪府出身。桜宮高校から同志社大学へ進み投手として活躍。大学時代には神宮大会にも出場した。卒業後は京都信用金庫で活動。現役引退後は京都高野連の審判員として府予選、甲子園大会にも参加。

部長
吉田行宏

アシスタントコーチ
井上海海

男子バスケットボール部

主将 今村優斗
(柔道整復学科3年・京都明徳)

「個から和」を意識し応援されるチームへ

男子バスケットボール部は「個から和」を意識して応援されるチームを目指しています。個人がレベルを上げ、チームで質の高いプレーができるよう日々積極的に練習に取り組んでいます。去年の関西リーグでは3部に昇格でき、2022年シーズンは、さらにレベルアップしたバスケットで2部昇格が目標です。

関西学連参入2年目で3部に昇格

2021年の主な成績

■2021年度関西学生バスケットボールリーグ戦(男子4部)

明治国際医療大学 Aブロック優勝
1回戦VS大阪成蹊大学 71-68 ○
2回戦VS兵庫教育大学 98-93 ○
決勝戦VS京都外国語大学98-83 ○ ※3部昇格

監督
福島 暁太

京都府出身。カリフォルニア州立大学イーストベイ校を卒業後、bjリーグ(現Bリーグ)の福島ファイアーズに練習生/通訳として参加。日本バスケットボール協会公認B級コーチライセンスを持つ。

競技を通じ、勝利と熟達のダブルゴール・コーチを目標に、選手と共に学び続ける指導者であることを目指す。

男子サッカー部

主将 金鴻城
(柔道整復学科4年・報徳学園)学生連盟に所属しリーグ戦参入が目標
サッカーを通じて人生の糧となれる心を磨く

チームの良さは全員がサッカーを楽しむ心を持っているという点です。全員がこれまでの経験を生かして、よりサッカーを楽しめる環境づくりを心掛けています。また、単に楽しむだけでなく、サッカーを通してこれからの人生の糧となれる心を磨こうと日々切磋琢磨しています。今後は、関西学生サッカー連盟に所属しリーグ戦に参入できるよう力を尽くしていきたいです。

亀岡社会人リーグ1部所属

監督
今西 晃一

京都府出身。園部高校→大阪体育大学卒業。高校教員の傍ら京都紫光SC(現京都サンガF.C.)でセンターバックとして活動。国体で京都府チームの主将などを務めた。日本サッカー協会公認A級コーチ、日本スポーツ協会公認上級コーチライセンスを持つ。

「自主・自律」「尊敬」そして「感謝」の気持ちを持ってプレーすることをモットーに、チーム力を鍛え、いちはやく関西学生リーグに参戦できる能力(する・支えるサッカー)を持った集団になることを目指します。

部長 谷口剛志

▶主な就職先

- ・京丹後市消防本部
- ・久御山町消防本部
- ・京都桂病院
- ・海外留学

学外クラブ 自転車競技部

主将 橋本歩久玄
(鍼灸学科2年・北条田)

今シーズンより学連に登録。現在、部員3人で活動中です。個人で関西インカレ上位、全国大会でも活躍し大学の名前を少しでもアピールできるようがんばります。

明治国際医療大学スポーツ振興プロジェクト
スポーツスカラシップ

スポーツスカラシップ制度とは

明治国際医療大学スポーツスカラシップは、学修とスポーツ(いわゆる文武両道)の実践を推進する制度です。したがって、「文武」とともに、しっかりと取り組んで頂くことが必要となります。文武両道に取り組むことは、一般学生よりも多くの努力が必要です。乗り越えるには、「スポーツを継続する強い意思」に加え、「医療人になるという高い志とたゆまぬ学修」が必須となります。

広報戦略室長
アスリートサポートセンター長
安田 賢司

京都府出身。中京大学卒業。大阪教育大学大学院修了。大阪成蹊女子高校では26年の監督在任中9年連続全国高校駅伝出場、大阪府大会女子総合優勝11回など輝かしい成績を残す。個人では3000mの全国制覇など、多くの全国レベルの選手を育成。また大阪陸協の理事として、都道府県対抗駅伝大阪府チーム男女総監督なども務めた。



総合型選抜 スポーツスカラシップ入試

一定の学力を有するとともに、スポーツの分野において優れた能力と実績を有し、本学においてスポーツと医療を両立できる受験生を選抜することを目的とします。このような受験生を適正に選抜するために、学習到達度検査および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を、提出書類において「知識・技能」「主体性・多様性・協働性」を評価します。

確認事項

- ・本学強化指定クラブ等において優れた競技成績または能力を持つアスリートを経済面で支援し競技実績により学費が減免されます。
- ・医療の学修は、初めて学ぶことが多く高校までと比べて格段に難しくなります。一般学生でも学修に難渋するケースがみられます。もし学修成績が不良になると、クラブ活動や試合への参加ができなくなります。また、クラブを退部すると、スカラシップの支援は停止されます。

明治国際医療大学認定資格

メディカルアスレチックトレーナー育成プログラム

柔道整復師、はり師・きゅう師
免許の取得

[基礎カリキュラム]

JATACTレーナー
資格の取得

[選択カリキュラム]

実習を通して技術を習得

[メディカルアスレチックトレーナー部]

「即戦力」を身につけたトレーナー

メディカルアスレチックトレーナー(MAT)

育成プログラム

学内で
学べる!
(Wスクール不要)国家資格
+
JATAC
トレーナー資格も
取得可能!在学中から
トレーナー活動が
可能身体×医療
×トレーニングを
実践的に学ぶ!メディカルアスレチックトレーナー
育成支援制度

中学もしくは高校在学時に体育系クラブに所属し、入学後はアスリートをサポートするスタッフとして、本学の「メディカルアスレチックトレーナー部」に所属し活動する方を対象とします。

対象学科 柔道整復学科・鍼灸学科

募集定員 15名(柔道整復学科5名/鍼灸学科10名)

支援内容

入学金免除・授業料給付(年間10%給付) ※1年ごとの更新とする
【初年度納入金】1,950,000円(支援前)⇒1,515,000円(支援後)【2年次以降】1,650,000円⇒1,515,000円

入試内容

総合型選抜AO入試 ※オープンキャンパス(WEB含む)での個別相談が必須です。
学習到達度検査または小論文、ディスカッション、面接